

平成30年度 地方独立行政法人山梨県立病院機構 業務実績評価（概要）

< 全体評価 >

- ・ 総評として、平成30年度の中期計画の実施状況は優れていると評価する。

< 項目別評価（40項目） >

☆ 実施状況が特に優れていると評価した項目（評価S） … 13項目

（主な内容）

- ・ 救命救急医療
（高度救命救急センターの指定、ドクターヘリ出動件数の増加 等）
- ・ 総合周産期母子医療
（MFICUの延べ入院患者数の増加、産婦検診件数の増加 等）
- ・ がん医療
（手術支援ロボットの対象部位拡大に対応し手術件数が増加 ゲノム解析件数の増加 等）
- ・ 精神科救急・急性期医療
（精神科救急医療の24時間体制に中心的役割を果たし受け入れ件数が増加 等）
- ・ 児童思春期精神科医療
（高度で専門的な診療や増床により延べ入院・外来患者数が増加 等）
- ・ 医療従事者の育成、確保及び定着
（高い技術を持つ専門医を採用、新専門医制度に対応し専攻医を採用 等）
- ・ 7対1看護体制への柔軟な対応
（人材確保の様々な取り組みにより新規採用者数・看護師総数が増加、離職率の低下 等）
- ・ 地域医療機関との協力体制の強化
（紹介率・逆紹介率の向上、連携登録医療機関の増加 等）

◎ 実施状況が優れていると評価した項目（評価A） … 17項目

（主な内容）

- ・ 重度・慢性入院患者への医療（難易度の高いクロザピン治療の使用患者数全国上位 等）
- ・ 重症通院患者への医療（訪問看護ステーションの開所 等）
- ・ 患者サービスの向上（待ち時間短縮のため採血業務開始時間を前倒し 等）
- ・ 医療従事者の研修の充実（外部から指導医の招聘、認定看護師等の養成制度 等）
- ・ 災害時における医療救護（大規模災害時の対応訓練、DMAT・DPATの訓練 等）
- ・ 効率的な業務運営の実現（医療機器の保守料削減 等）

○ 実施状況が順調であると評価した項目（評価B） … 10項目

（主な内容）

- ・ エイズ医療（臨床心理士によるカウンセリングの実施 等）
- ・ 医療安全対策の推進（医療安全研修会への参加率向上 等）
- ・ 医薬品の安心、安全な提供（H29年度の薬剤紛失事案発生後は薬剤管理を強化、病棟薬剤師の増員により専門性を発揮した服薬指導の増加 等により1ランクアップ）

△ 実施状況が劣っていると評価した項目（評価C）：なし

▲ 実施状況が著しく劣っていて、大幅な改善が必要と評価された項目（評価D）：なし